

台湾大学 90 周年創立記念
「台日介護の在り方を考える—グローバル化・ローカル化の時代に向けて」
シンポジウム

日 時：2018 年 11 月 23 日(金)

会 場：台湾大学応用力学館 1F 国際会議ホール

主 催：国立台湾大学日本研究センター、財団法人中日文教基金会

共 催：財団法人世聯倉運文教基金会、財団法人亞太文經學術基金会、中華民國全國商業總會顧問高塚益様

プログラム	
時間 Time	テーマ・講師 Subject&Speaker
09:00-09:10	開会の挨拶
09:10-09:20	記念撮影
	【政策方面】
09:25-10:30	座 長：蘇顯揚 (Su, Hsien Yang) 財団法人中華經濟研究院日本センター顧問 兼台湾大学日本研究センター執行委員 講 師：江崎禎英 (Esaki, Yoshihide) 経産省商務・サービスグループ政策統括調整官 兼厚生労働省医政局統括調整官 兼内閣官房健康・医療戦略室次長 テーマ：超高齢社会への対応－社会保障制度改革の視点－ パネリスト：連吉時 (Lien, Gi-Shih) 台北市立萬芳病院院長
10:30-10:40	Q&A
10:40-10:50	休憩 Coffee Break
	【財源方面】
10:50-12:20	座 長：辻本雅史 (Tsujiimoto, Masashi) 中部大学副学長兼台湾大学日本研究センター執行委員 講 師：葛克昌 (Ge, Ke-Chang) 東呉大学法律学科客員教授 テーマ：長期介護サービスに関する財政の適用について 講 師：地神亮佑 (Jigami, Ryosuke) 大阪大学法学研究科准教授 テーマ：日本の介護保険制度における財源問題
12:20-12:35	Q&A
12:35-13:40	昼食 Lunch
	【福祉方面】
13:40-15:10	座 長：徐興慶 (Shyu, Shing-Ching) 文化大学外国語学院院長兼台湾大学日本研究センター執行委員 講 師：久塚純一 (Hisatsuka, Junichi) 早稲田大学社会科学総合学術院教授 テーマ：日本における「介護保険法」の位置・・・歴史的経緯とこれから・・・

	<p>講 師：早田宰 (Sohda, Osamu) 早稲田大学社会科学総合学術院教授兼副院長 テーマ：農村地域における持続可能な福祉社会への社会イノベーション</p>
15:10-15:25	Q&A
15:25-15:50	休憩 Coffee Break
	【臨床方面】
	<p>座 長：甘懷真 (Kan, Huai-Chen) 台湾大学歴史学科教授兼日本研究センター執行委員</p>
15:50-17:35	<p>講 師：楊培珊 (Yang, Pei-Shan) 台湾大学社会工作学科教授兼学科主任 テーマ：台湾におけるホスピスケアの進歩と歴史－病院から社会－</p>
	<p>講 師：中川稔進 (Nakagawa, Toshinobu) NPO 法人コミュニティケアリンク東京事務局長 長谷公人 (Hase, Masato) 株式会社暁記念交流基金代表取締役社長 テーマ：「住み慣れた街で生きて、逝く」ためのケアタウン小平の実践紹介①②</p>
17:35-17:50	Q&A
17:50-18:00	閉会の挨拶